

平成25年度総会

ありがとうございました。
今回は、出席確認を受付方
式にし、受付にて50%の出
席確認が出来た9時10分に
会議を始めました。例年と
比べ待ち時間が約30分以上
短縮され、時間通り集まつ
た方々にご迷惑をかけるこ
とがなく良かったと思いま
す。今後の集まりでも定時

★会計予算
案では、部
落財政が厳
しい現状を
踏まえ、最
低限単年度
黒字を目指
にして節約
に努める。
また収入の



★部落会の規約が古く現状に合わない部分があるので、時代に合った規約に変更していく。(今年度末まで)
★今まで会長が兼任していた公民館長の職を分離し、総務委員の中から1名の方に専任でお願いする。

の開始にご協力下さい。
総会では、会長の部落運
當方針（裏面に記載）の後、
議事に入り、次のようなこ
とが承認されました。

新体制でスター！

保良だより

発行者
保良部落会
会長斎藤利夫
城辺保良604
0980-77-7670
hora@hora.st

面では会長が先頭に立つて積極的に寄付金等を集め、部落活動を充実させたい。

清榮・砂川美智男・柳沼和夫

○各班班長

10班
班
仲間寬安
平良恵一

11班 島尻隆行

era et

○部落會長	斎藤利夫
○會計	平良正樹
○書記	砂川小夜子
○監查員	下地博盛
○公民館長	柳沼和夫
○總務委員	上里芳高
川春美	砂
十七美	波平直也
・平良コズエ	・島尻
・下	
地幸一	・砂川州廣
・平良	

◆本年度新役員の紹介

そして本年度の新しい部落役員も発表され、会長が50歳、会計と書記が40代後半で若い執行部となりました。なお、今年の班長には部落会長経験者が5名もおりますので、若い力と経験豊富な先輩方の力を合わせて部落の発展を目指して活動を進めていきたいです。

★事業計画としては、例年の行事に加え、きれいで楽しい保良になるよう、清掃活動やレクレーション等を計画する。また、公民館を中心として新たな活動を展開していく。

ら邊 皆 マ や
保良公民館が変わります!

保良の公民館長は、今まで部落会長が兼任していました。今年は、部落民が公民館での様々な活動に楽しく参加出来るようになります。ためと、公民館の維持管理をしつかりするために専任の公民館長を設置し柳沼和夫さんにお願いしました。今後、各種教室やサークル、講演会や講習会、芸能や音楽等の鑑賞会、フリー・マーケットや直売会など、皆さんの要望を聞きながら楽しい企画を考えたい

8 班	7 班	6 班	5 班	4 班	3 班	2 班	1 班
•	•	•	•	•	•	•	•
仲宗根博文	砂川恵寿	砂川順正	砂川寛信	垣花義明	平良秀一	松川晋	平良邦明

団地班・島尻安弘
 ○婦人会長 島尻十七美
 ○子供会長 平良コズエ
 ○顧問・島尻寛良・砂川寛
 信・平良恵一・平良清吉・
 平良清善

★柳沼館長連絡先
090-8727-2119

についてはすでに公民館
長が責任者ですので、館
長に連絡をして利用して
下さい。

★柳沼館長連絡先
090-8727-2119
※不在時は会長まで
斎藤090-3123-7529

マーケットや直売会など皆さんの要望を聞きながら楽しい企画を考えたい

※不在時に会長まで
斎藤090-3123-7529

☆保良だよりは、インターネットでも閲覧できます。 <http://bora.st>

福嶺小 6名が入学

4月8日(月)福嶺小中で入学式があり部落会長が参加しました。小学校は6名が入学し全校生23名、1年と2年はそれぞれ単式学級、3・4年、5・6年が複式学級です。保良からは、平良邦明さんの娘、夢希叶さん。平良清敏さんの孫、颯汰くんが入学し元気にあいさつをしていました。たくさん勉強をして元気に育ってほしいものです。

◆部落会長あいさつ

今年から会長に就任しました斎藤利夫です。福島県から保良に来て3年が過ぎたばかりですが、このような大役をさせていただくことになり、大きな責任を感じております。私を選んでいただいた保良の皆さんのご期待に沿えるよう、全力



◆部落余興おこわつ

くお願い致します。ところで、これから私が部落を運営するにあたり、目標をしっかりと持つて取り組みたいと思っています。そのための部落運営方針4項目について説明させていただきます。

① きれいで楽しい保良部落

集落外から保良を訪れる人たちが「保良はきれいだね」と感じる集落づくりをしたいと思います。それは住む人にとっても気持ちの良いものです。集落内の清掃や花壇の整備等、環境を整備しきれいな保良にしたいと思います。しかし、せつかくきれいにしても、不法投棄をして環境を汚す人が後をたちません。このような行動に対しては厳しく対処するとともに、根気強く呼びかけて住民全体の環境に対する意識を高めていきたいと思います。

「楽しい保良部落」についてですが、部落の活性化というのは、立派な施設や設備、新しい道路や公園などが出来ることでは無いと

思います。それらがただ存在しているだけでは何の活性化にもなりません。重要なのは、そこに住んでいる人々が活性化することです。人の活性化の基本は「楽しい！」ということだと思います。「保良は楽しい！」と感じる人たちがどんどん増えていくことによって、保良全体が活性化します。そして、楽しい所には外からも自然に人が集まります。

私は、保良の皆さんが「楽しい」と感じるためには、公民館に重点を置き、公民館での様々な楽しい活動を企画していきたいです。

②情報の収集と提供

にお知らせしていきます。また、会長は保良の宣伝部長ですから、保良の情報を島内のみならず内地にも発信し、保良の楽しさを伝えるとともに寄付等の様々な協力もお願いします。そのためには部落会のホームページも作成します。

③新しい時代への対応

産表彰に加えて単位面積当たりの収穫量（反収）の優れた人も表彰することになりました。

④財政の適正化

現在、保良の一般会計では貯金が約48万円しかありません。例年のように貯金を切り崩した赤字予算を組んでいては数年で部落財政は行き詰ってしまいます。

ですから、今年度は単年度黒字を達成することを最低限の目標とします。そのために支出の面では無駄を減らしますが、部落に必要な部分はしつかりお金を使いたいと思います。しかし、収入が少なくては必要なものへの支出が出来ません。年々戸数も減り部落負担金も少なくなっている現状では、寄付金やその他の収入の確保に入れる必要がありまます。会長である私が関連企業や団体へこまめに足を運びより多くの寄付金を集めると共に、他の収入源についても検討し、部落の財政を豊かにしていきました。